

朝日新書 10月12日発売の新刊

消費税、常識のウソ

森信茂樹

消費増税が決まり、損をした気分の方が多いのではないのでしょうか？
メディアで「家計に〇〇万円負担増」などと騒がれていますが、消費税の仕組みを理解すれば、こういった考え方がウソであることははっきりします。また、事業者は益税で得をしているのではないのか？ タバコやお酒は二重課税ではないのか？ という疑問も、「ごまかしの効かない」税制の仕組みを知ればすっきりします。「フランスの三大発明の一つ」ともいわれるすぐれた税制の真髓がわかる一冊です。

編集者から

現在話題になっている「軽減税率」「給付付き税額控除」についても、各国の例から利点や問題点がわかります。消費税導入時から、各国の状況まで詳しく知る著者ならではの広い視野で、消費税について根本から理解できます。

●著者略歴

森信茂樹（1959年、東京都生まれ、中央大学経済学部卒業）
独立行政法人経済産業研究所、独立行政法人経済産業研究所
研究員、税務シニアアドバイザー、法政大学客員教授、人事労
務（税務）シニア、上野学園大学客員教授、東京大学客員教授
等職歴を経て、2009年に退任。現在に専念。著書に、『日本の税
制——税の常識から学ぶ』など。

●問い合わせ

朝日新聞出版
書籍編集部／担当：二階堂さやか
03-55-40-7772
nikaido-s@asahi.com



定価：本体780円＋税
新書判216ページ
ISBN978-4-02-273469-3
C0233

●目次から

- 第1章 消費税にまつわる10の疑問
- 1-1 消費税はなぜ「アーン・マン」税になったのか
 - 1-2 消費税は増税すると景気が悪くなるのか
 - 1-3 消費税は非課税で済むのか
 - 1-4 景気が悪くなるほど消費税は2段階で引かれるのか
 - 1-5 軽減税率は消費税を減らすのか
 - 1-6 業種別の軽減税率は景気対策なのか
 - 軽減税率の疑問
 - 1-7 酒やタバコ、ゴルフは税率二重取りなのか
 - 1-8 消費税で儲ける事業者はいるのか
 - 1-9 消費税の導入から10年経った今どうなったのか
 - 1-10 日本の未来は消費税で決まるのか
- 第2章 景気が悪くなる原因を探る
- 2-1 景気が悪くなる原因を探る、景気がどうなるのか
 - 2-2 景気が悪くなる原因を探る、景気がどうなるのか
 - 2-3 景気が悪くなる原因を探る、景気がどうなるのか
 - 2-4 景気が悪くなる原因を探る、景気がどうなるのか
 - 2-5 景気が悪くなる原因を探る、景気がどうなるのか

<http://www.amazon.co.jp/gp/product/4022734698/>